

1611A

## 発達障害のある子どもの理解と支援

インクルージョンと合理的配慮の時代の到来を迎えて

前期

発達障害のある子どもの理解と支援  
～インクルージョンと合理的配慮の時代の到来を迎えて～ 前期

関連する SDGs :



申込フォーム

スマートフォンからも  
お申込みできます

期 間：2024年5/23(木)～7/25(木) [全10回]

期 所：尚綱学院大学地域連携交流プラザ

〒981-1294 名取市せきのした5-3-1

(イオンモール名取あおばコート3階)

時 間：13:30～15:00

対 象 者：特別な配慮を要する子ども(たち)の子育て・保育・教育に関心のある方。

教 材：毎回、講師準備のプリントを配布します。

修了要件：80%以上出席した方に修了証を発行予定です。

定 員：20名

最少催行人数：8名

受 講 料：13,000円

## 受講生へのメッセージ

講義では、特別な配慮を要する子どもを理解し、支えようとする時の大切にするべき視点、考え方について学ぶ機会としています。「抱えている具体的な問題に対しての解決策、処方箋」を期待する方にはご満足いただけないかもしれませんが(尚綱学院大学子ども発達支援センターのような問題解決のための専門機関を紹介することになると思います)。共に学び、考えましょう。

日程	テーマ・内容	講 師
第1回 5/23	講師紹介/講義予定についての説明◇障害とは①:「障害」という言葉を吟味し、「差別用語」について考える。◇障害の種類、発生頻度、原因等について理解を深める。	小松 秀茂
第2回 5/30	障害とは②:障害理解の歴史的変遷をたどり、インクルージョンと合理的配慮の時代の到来を意識する。◇出生前診断について考えてみる。	尚綱学院大学 名誉教授
第3回 6/6	「学習性無力感」を示す子どもから学ぶ(事例紹介)	
第4回 6/13	発達障害(≒神経発達症)とは① さまざまな発達障害について概観します。 ※①【知的能力障害群(知的障害) □コミュニケーション症群/コミュニケーション障害群(吃音など) □自閉スペクトラム症/自閉症スペクトラム障害(ASD) □注意欠如・多動症/注意欠如・多動性障害(ADHD) □限局性学習症/限局性学習障害(ディスレクシアなど、いわゆる「学習障害(LD)」) □運動症群/運動障害群(発達性協調運動障害、チックなど) □他の神経発達症群/他の神経発達障害群】	
第5回 6/20	発達障害(≒神経発達症)とは② さまざまな発達障害について概観します。※①【〃】	
第6回 6/27	ASDの基礎的理解①ASDの子どもの共通の特徴と個々に多様な特徴について理解を深めます。	
第7回 7/4	ASDの基礎的理解②ASDの子どもの保育実践に学ぶ～「共感」の重要性について考察する～①	
第8回 7/11	ASD児に対する支援①ASDの子どもの保育実践に学ぶ～「共感」の重要性について考察する～②	
第9回 7/18	ASD児に対する支援②ASDの子どもの保育実践に学ぶ～「共感」の重要性について考察する～③	
第10回 7/25	前期のまとめ～振り返りと後期に向けて～ □発達障害児に対する種々の療育アプローチがある中で「熱心すぎる支援」に潜む危険性について、事例(ASD児を抱える母親の経験)をもとに考えます。□後期の講義予定について	